

財 産 目 録

令和05年03月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
1 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	現金手許有高 西日本シティ銀行野芥支店他					146,741,660
事業未収金						76,816,389
未収補助金						2,000,000
立替金						3,376,500
前払費用						2,707,000
仮払金						32,060
流動資産合計						231,673,609
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	福岡市早良区東入部2-16-17					97,629,101
	福岡市早良区東入部2-16-17					5,243,238
	福岡市早良区東入部2-16-17					26,216,193
	福岡市早良区東入部2-16-17					1,992,431
	福岡市早良区東入部2-16-17					52,432,385
小計						183,513,348
建物	福岡市早良区東入部2-16-17	1995年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホーム香楠荘に使用している。	567,575,844	395,454,537	172,121,307
	福岡市早良区東入部2-16-17	1995年度	第1種社会福祉事業であるケアハウス香楠荘に使用している。	331,896,162	218,502,250	113,393,912
	福岡市早良区東入部2-16-17	2006年度	第1種社会福祉事業であるケアハウス香楠荘に使用している。	7,350,000	3,586,065	3,763,935
	福岡市早良区東入部2-16-17	2010年度	第1種社会福祉事業であるケアハウス香楠荘に使用している。	17,955,000	15,116,115	2,838,885
	福岡市早良区東入部2-16-17	2008年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームユニット香楠荘に使用している。	340,330,005	130,663,448	209,666,557
	福岡市早良区東入部2-16-17	1990年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームユニット香楠荘に使用している。	356,670	342,399	14,271
	福岡市早良区東入部2-16-17	2004年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームユニット香楠荘に使用している。	29,900,000	16,400,135	13,499,865
	福岡市早良区東入部2-16-17	1999年度	第1種社会福祉事業であるケアハウス香楠荘に使用している。	178,330	114,708	63,622
	福岡市早良区東入部2-16-17	2010年度	第1種社会福祉事業である特別養護老人ホームユニット香楠荘に使用している。	41,895,000	35,284,900	6,610,100
小計						521,972,454
基本財産合計						705,485,802
(2) その他の固定資産						
構築物	井戸ポンプ、ラジウム温泉他			3,578,000	2,105,437	1,472,563
				3,840,700	2,822,956	1,017,744
				517,000	249,946	267,054
小計						2,757,361
機械及び装置	緊急連絡装置他			1,000,000	999,998	2
車輛運搬具	日産キャラバン6台、スズキスペーシア2台、スズキアルト2台、日産セレナ		利用者送迎用	26,130,230	21,792,325	4,337,905
器具及び備品	ベッド、テーブル、椅子他			1,063,012	1,063,009	3
				48,832,195	47,867,034	965,161
				9,051,281	8,528,020	523,261
				1,030,950	958,395	72,555
小計						1,560,980
長期預り金積立資産			ケアハウス入居者の入居一時預り金			18,127,673
その他の固定資産	職員駐車場		保証金	810,000		810,000
ソフトウェア				806,760	806,760	
有形リース資産	特別養護老人ホームストレッチャー対応型寝位入浴装置		利用者入浴設備	5,629,824	3,676,900	1,952,924
	ケアハウス電話交換機		ケアハウス居室固定電話	4,696,560	1,958,465	2,738,095

財 産 目 録

令和05年03月31日 現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
小計						4,691,019
	介護ソフト		介護ソフト	2,768,760	1,677,539	1,091,221
	介護ソフト		介護ソフト	556,600	250,470	306,130
	介護ソフト		介護ソフト	181,500	81,675	99,825
	介護ソフト		介護ソフト	62,260	25,941	36,319
小計						1,533,495
その他の固定資産合計						33,818,435
固定資産合計						739,304,237
資産合計						970,977,846
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	2月、3月分水光熱費他					26,063,118
1年以内返済予定設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構他					12,506,000
預り金						362,326
職員預り金	源泉税、住民税他					1,713,560
1年以内返済予定リース債務	九州リース					1,721,064
流動負債合計						42,366,068
2 固定負債						
設備資金借入金	独立行政法人福祉医療機構他					60,658,000
長期預り金						18,127,673
リース債務	九州リース					2,973,396
固定負債合計						81,759,069
負債合計						124,125,137
差引純資産						846,852,709

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。